

別冊

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
障害者支援センター

目 次

事業報告概要	1
1 障害児地域訓練会運営費助成事業	3
2 障害者地域活動ホーム助成事業	6
3 地域活動支援センター事業障害者地域作業所型運営費等助成事業	11
4 地域活動支援センター事業精神障害者地域作業所型運営費等助成事業	13
5 障害者グループホーム運営支援事業	15
6 販路拡大事業	16
7 在宅障害児者家庭援護事業	17
8 研修事業	18
9 障害者福祉団体活動支援事業	19
10 地域活動支援事業	20
11 療育交流活動事業	21
12 啓発活動事業	22
13 調査研究事業	24
14 人権擁護事業	26
15 助成団体監査事業	28
16 地域活動支援センター作業所型等賠償責任保険事業	29
17 セイフティーネットプロジェクト横浜	30
18 福祉バス運行事業	31
19 障害者後見的支援事業	32
20 横浜市障害者共同受注センター（わーくる）事業	34
21 移動情報センター運営等事業	36
22 横浜あゆみ荘事業	37
23 寄付配分事業	40
決算概要	41

令和7年度 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター 事業報告 概要

◆ はじめに

令和7年度、障害者支援センターは、地域における障害理解の促進や地域生活を支える団体・事業所の支援など6つの重点取組を推進しました。

今、社会はコロナ禍を経て大きく変革していく様相を呈しています。対面でのつながりが失われがちになる中で、改めてリアルなふれあいに回帰したり、ICT技術などを効果的に活用したり、という波が相変わらず寄せてきています。また、人材不足、人件費や物価の高騰、不寛容による分断など社会の歪みがそこかしこに表れるようになってきました。

そうした中で、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる社会の実現にどう向かっていくのか。時代の変化を感じながら、変えるべきこと、変えてはいけないことを見極めながら不断の努力を続けていくことの必要性を問われることになる時期なのだと捉えています。

◆ 令和7年度の重点取組

1 地域における障害理解の推進

セーフティーネットプロジェクト横浜支援事業においては、地域からの要請に応じて、障害者や家族・支援者のグループが出前講座を7か所で開催し、地域防災拠点への啓発及び障害理解を進めました。

また、地域活動支援事業では、障害者地域生活に関する市民の理解を深めるため、当事者・家族等を講師とした啓発研修を区社協等との協働により、1か所で開催しました。

2 当事者の地域生活を支える団体・事業所の支援

障害者支援センターが助成金交付と併せて支援を行っている団体・事業所は、地域の中で当事者が生活をしていくため、当事者・家族が立ち上げた作業所やグループホーム等規模が小さい団体・事業所が主な対象となっています。そのため、研修の実施や連絡会の開催、運営委員会への参画など支援センター事業を通じた支援を行います。

3 障害者後見的支援制度の推進

関係機関や地域の当事者団体及び家族会への制度周知を行うなど全市的な広報・啓発活動に取り組み、登録者数は前年度比38名増の2,154名、あんしんキーパーは前年度比29名増の1,646名となりました。

制度推進と人材育成を図るため、あんしんマネジャー、運営法人職員（担当職員、あんしんサポーター）を対象とした研修や事例報告会を実施しました。

運営法人、横浜市との連携を密にするため、合同担当者会議、合同代表者会議を開催し、情報交換や課題の共有、調整を行いました。また、区社協や地域ケアプラザ等と連携し、身近な見守り体制の充実を図るとともに、成年後見制度の利用に向けて登録者及び家族に寄り添った情報提供を行う等、障害者の権利擁護の推進に取り組みました。

4 横浜あゆみ荘事業の推進

宿泊者数は、前年度の 8,141 名から 8,277 名と前年度よりも増加となりました。

障害のある方向けの余暇支援、並びに障害理解・啓発の取組として、「障害のある方のためのダンス教室」「障害のあるお子さんとそのご家族の写真展・作品展」等を実施しました。

また、令和 8 年度から 12 年度までの第 5 期指定管理者の申請を行い、指定管理者として選定されました。

5 「よこはま障害者共同受注総合センター」（わーくる）運営事業の推進

企業や学校、病院等からの、お弁当やパン等の販売に関する相談が多い傾向にありました。また、起業家のネットワークで障害者事業所への業務委託について情報共有されたことから、個人事業主からの相談が増加しました。

これまでのノウハウの蓄積や関係機関・団体・企業とのつながりを活かした受注機会の確保に取り組み、受注件数は 506 件（前年度 505 件）でした。

研修会の実施等による、障害者事業所の受注や、個々の発信力の強化等の働きかけを行いました。

6 事業に対するガバナンスとコンプライアンスの徹底

助成団体監査事業については、助成団体が助成金を適正に執行し、健全な運営を行うよう作業所型等や訓練会等団体に対し監査を実施しました。

センターの掲げる「育成監査」として監査後のフォロー調査の有効活用の継続実施等、事業所におけるコンプライアンスへの取り組みを進めました。

また、令和 8 年度の作業所型、機能強化型活動ホームの運営指導の委託に向けた調整を行いました。

1 障害児地域訓練会運営費助成事業

予 算 額	73,996,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	73,996,000円	
決 算 額	58,434,530円	
差 引 残 額	15,561,470円	※横浜市へ返還

(1)障害児地域訓練会運営費

35,615,000 円

障害児の保育やグループ活動、親の学習、地域に対する啓発・交流活動を行っている「障害児地域訓練会」に運営費を助成しました。

○助成団体数:37団体 (R6:41団体)

<内訳>

(単位:円)

区分	助成基準額	団体数	助成額	基 準		備 考
A	770,000	7	5,390,000	週1回以上 (幼児のみ)	2～6人	
		1	700,000			満額申請せず(めばえ会)
B	940,000	15	14,100,000	週1回以上	7～13人	
C	1,070,000	4	4,280,000	週1回以上	14人～20人	
D	1,210,000	3	3,630,000	週1回以上	21人以上	
E	1,020,000	5	5,100,000	週2回以上 (幼児のみ)	2人～6人	
		1	935,000			5月から申請(泉の会児童クラブ)
F	1,480,000	1	1,480,000	週2回以上	7～13人	
合 計		37	35,615,000			

(2)子育て体験共有事業

110,000 円

<内訳>

事前の打ち合わせと当日 5,000円×22名(延べ人数) = 110,000

No.	派遣先	内 容
1	瀬谷さくら小学校	ant mamaが5年生(2クラス)と保護者を対象に人権学習として、知的・発達障害理解啓発の講座を実施。
2	二ツ橋小学校	ant mamaが4年生(3クラス)と保護者を対象に知的・発達障害理解啓発の講座を実施。
3	大門小学校	ant mamaが6年生(3クラス)と保護者向けに人権学習の授業で、知的障害・発達障害の理解啓発講座を実施。
4	瀬谷第二小学校	ant mamaが5年生(3クラス)と保護者向けに人権学習の授業で、知的障害・発達障害の理解啓発講座を実施。
5	上瀬谷小学校	ant mamaが6年生(2クラス)と保護者を対象に、知的・発達障害の理解啓発講座を実施。
6	仏向小学校	Kokuaが2年生(3クラス)と保護者を対象に知的・発達障害の理解啓発講座を実施。
7	永野小学校	Kokuaが4年生(85名)と保護者を対象に知的・発達障害の理解啓発講座を実施。
8	常盤台小学校	Kokuaが3年生(1クラス)と保護者を対象に知的・発達障害の理解啓発講座を実施。

人件費 19,144,375 円

事務費 4,123,155 円

令和7年度地域訓練会一覧

ラン ク	助成基準	団体数	助成額 (千円)	団体内訳					
				所在区	団体名	対 象	所在区	団体名	対 象
A	週1回以上	8	6,090	青葉	土っ子の会	幼	緑	さくらの会	幼
	2～6人			緑	竹の子会 うさぎグループ	幼	青葉	えくぼクラブ保育部	幼
	770千円			栄	あしたばの会 幼児訓練会	幼	旭	めばえ会	幼
				西	訓練会キャロット	幼	保土ヶ谷	あひるの会	幼
B	週1回以上	15	14,100	鶴見	エンゼルの会 ジュニア	混	神奈川	グループスヌーピー	混
	7～13人			港南	なずな会	学	港南	港南区地域訓練会さいいた	混
	940千円			港南	さんき会	学	都筑	とまとのおうち	混
				金沢	かもめの会 (キッズ)	学	緑	ペガサスの会	学
				栄	礎・麻実の会	学	緑	すみれの会	学
				青葉	FFスイミングクラブ	学	都筑	バナナのおうち	混
				青葉	ぽかぽかあおぼ	学	中	チューリップ	混
				緑	虹の会	学			
C	週1回以上	4	4,280	鶴見	ひよこ会 文化クラブ	混	青葉	えくぼ体操教室	混
	14～20人			瀬谷	ほっぺ学校部	混			
	1,070千円			青葉	えくぼめだかくらぶ	混			
D	週1回以上	3	3,630	港北	れいんぼー	混			
	21人以上			港北	港北ひまわり会	混	港北	あおぞら会汽車ボッグ	混
	1,210千円								
E	週2回以上	6	6,035	鶴見	ひよこ会 保育部	幼	泉・戸塚	つくしんぼ会 保育部	幼
	2～6人			鶴見	エンゼルの会保育部	幼	磯子	さつき会幼児保育部	幼
	1,020千円			南	泉の会 児童クラブ	幼	瀬谷	ほっぺ保育部	幼
F	週2回以上	1	1,480	西	まつぼっくり会 学校部	学			
	7～13人								
合計		37	35,615						

2 障害者地域活動ホーム助成事業

予 算 額	541,753,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	541,753,000円
決 算 額	461,579,599円
差 引 残 額	80,173,401円

※横浜市へ返還

障害児者の地域活動の拠点である「障害者地域活動ホーム」の運営や事業の実施に必要な経費を助成するとともに、施設の保守点検などの維持管理を行いました。

(1) 機能強化型地域活動ホーム 基本運営費等

No.	活動ホーム名	基本運営費	地域交流活動費	高層加算	水道料金助成金
1	障害者地域活動ホームふれあいの家	9,233,087円	100,000円		
2	鶴見区障害者地域活動ホームもとみや	9,233,087円	100,000円		
3	たんまち福祉活動ホーム	9,233,087円	100,000円	750,000円	
4	神奈川区福祉活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
5	西区地域活動ホーム	9,233,087円	100,000円	750,000円	
6	中区本牧活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
7	南福祉ホームむつみ	9,233,087円	100,000円		
8	港南福祉ホーム	9,233,087円	100,000円		
9	港南地域活動ホームひの	9,233,087円	100,000円		
10	障害者地域活動ホームほどがや希望の家	9,233,087円	100,000円		
11	障害者地域活動ホームあさひ	9,233,087円	100,000円		
12	障害者地域活動ホームふたまたがわ	9,233,087円	100,000円	750,000円	
13	磯子区障害者地域活動ホーム	9,233,087円	10,558円		
14	障害者地域活動ホーム金沢福祉センター	9,233,087円	100,000円		
15	障害者地域活動ホームシーサイド	9,233,087円	100,000円	270,000円	
16	港北区障害者地域活動ホームともだちの丘	9,233,087円	100,000円		
17	港北区障害者地域活動ホームしもだ	9,233,087円	100,000円		
18	みどり福祉ホーム	9,233,087円	100,000円		
19	えだ福祉ホーム	9,233,087円	100,000円	270,000円	
20	戸塚障害者地域活動ホームしもごう	9,233,087円	100,000円		
21	さかえ福祉活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
22	障害者地域活動ホームいずみ会館	9,233,087円	100,000円		
23	せや福祉ホーム	9,233,087円	55,016円		
合 計		212,361,001円	2,165,574円	2,790,000円	

(2) 機能強化型活動ホーム 生活支援事業費等

(単位:円)

No	活動ホーム名	重度重複 障害者加算	生活支援 基本事業	生活支援事業			
				一時ケア	ショートステイ	余暇活動支援	おもちゃ文庫
1	障害者地域活動ホーム ふれあいの家		6,000,000円	260,000 50回	375,000 15回	487,500 39回	589,750 35回
2	鶴見区障害者地域 活動ホームもとみや		6,000,000円	369,200 71回	2,900,000 116回	962,500 77回	387,550 23回
3	たんまち福祉活動ホーム			5,200 1回	100,000 4回	487,500 39回	0 0回
4	神奈川区福祉活動ホーム			899,600 173回	700,000 28回	50,000 4回	0 0回
5	西区地域活動ホーム			2,750,800 529回	475,000 19回	712,500 57回	0 0回
6	中区本牧活動ホーム		6,000,000円	1,476,800 284回	2,825,000 113回	650,000 52回	1,971,450 117回
7	南福祉ホームむつみ		6,000,000円	8,751,600 1,683回	525,000 21回	125,000 10回	3,656,450 217回
8	港南福祉ホーム			67,600 13回	675,000 27回	275,000 22回	0 0回
9	港南地域活動ホームひの		6,000,000円	1,861,600 358回	875,000 35回	637,500 51回	3,319,450 197回
10	障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家			57,200 11回	1,825,000 73回	500,000 40回	3,184,650 189回
11	障害者地域活動ホーム あさひ			10,400 2回	450,000 18回	375,000 30回	0 0回
12	障害者地域活動ホーム ふたまたがわ			140,400 27回	900,000 36回	225,000 18回	337,000 20回
13	磯子区 障害者地域活動ホーム		6,000,000円	1,414,400 272回	725,000 29回	762,500 61回	0 0回
14	障害者地域活動ホーム 金沢福祉センター		6,000,000円	124,800 24回	2,425,000 97回	287,500 23回	0 0回
15	障害者地域活動ホーム シーサイド		6,000,000円	436,800 84回	850,000 34回	312,500 25回	893,050 53回
16	港北区障害者地域 活動ホームともだちの丘		6,000,000円	1,045,200 201回	1,500,000 60回	1,350,000 108回	1,230,050 73回
17	港北区障害者地域 活動ホームしもだ		6,000,000円	676,000 130回	425,000 17回	512,500 41回	994,150 59回
18	みどり福祉ホーム			3,967,600 763回	0 0回	237,500 19回	0 0回
19	えだ福祉ホーム			811,200 156回	200,000 8回	125,000 10回	0 0回
20	戸塚障害者地域 活動ホームしもごう			36,400 7回	0 0回	125,000 10回	0 0回
21	さかえ福祉活動ホーム		6,000,000円	1,778,400 342回	525,000 21回	162,500 13回	202,200 12回
22	障害者地域活動ホーム いずみ会館			62,400 12回	375,000 15回	612,500 49回	876,200 52回
23	せや福祉ホーム			1,424,800 274回	1,225,000 49回	1,237,500 99回	2,359,000 140回
小 計		0円	66,000,000円	28,428,400 5,467回	20,875,000 835回	11,212,500 897回	20,000,950 1,187回
合 計		0円	66,000,000円	80,516,850円			

(3) 補修費

(単位:円)

No.	活動ホーム名	合計額	内訳
1	障害者地域活動ホーム ふれあいの家	462,000	脱衣室エアコン取付工事 264,000 事務室エアコン更新工事 198,000
2	鶴見区障害者 地域活動ホームもとみや	731,280	作業室・訓練室他各所改修工事 199,100 男子トイレ、和室、各所補修工事 149,600 ネズミ防除作業 123,200 地域交流室GHP室内機洗浄作業 112,200 開閉器盤内機器改修工事 147,180
3	神奈川区福祉活動ホーム	758,780	給水バルブ取替工事 209,000 車イストイレ換気扇交換工事 143,880 除草、剪定、防草シート設置作業 405,900
4	たんまち福祉活動ホーム	164,850	GHP安全対策作業 89,650 消火器交換作業 52,800 給湯器交換工事 22,400
5	西区地域活動ホーム	1,220,230	男子トイレセンサー交換 328,900 3階トイレ換気扇交換工事 137,830 消火器5本取替 55,000 高圧進相コンデンサ更新等工事 385,000 ネズミ防除作業 117,700 除草、剪定、伐採作業 195,800
6	中区本牧活動ホーム	16,022,160	男子トイレアコーディオンカーテン取付工 125,070 女子トイレウォシュレット修理 8,690 エアコン不良調査 19,800 ネズミ防除作業 117,700 大規模改修工事設計業務 1,628,000 大規模改修工事監理業務 977,900 大規模改修工事 12,650,000 植栽帯改修 495,000
7	南福祉ホーム むつみ	3,151,500	玄関ドア更新工事 1,650,000 煙感知器交換工事 126,500 地盤沈下 1,375,000
8	港南福祉ホーム	553,300	正面入口自動ドア錠前交換 127,600 グレーチング取替 89,100 窓・フェンス・塀樋補修工事 138,600 車止め設置工事 198,000
9	港南地域活動ホームひの	134,200	ロールスクリーン補修及びトイレ補助錠設置工事 31,900 厨房入口折戸補修工事 31,900 トイレ錠前取替工事 70,400
10	障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家	787,985	西側入口防水コンセント交換工事 55,990 2階訓練室コンセント交換工事 17,600 2階訓練室点検口設置工事 60,500 1階作業室絶縁不良調査及びコンセント交換工事 53,900 1階作業室B系統 コンセント工事 85,140 雨漏り補修工事 129,855 雨漏り補修追加工事 110,000 パッケージ消火設備バッテリー交換工事 268,400 暖房機器部品交換 6,600
11	障害者地域活動ホームあさひ	54,340	作業室エアコンルーバーモーター他交換 54,340
12	障害者地域活動ホーム ふたまたがわ	476,190	駐車場グレーチング補修工事 175,890 地域交流室LED交換工事 129,800 外壁灯点灯管取替工事 24,200 LED照明器具交換工事(1階) 146,300
13	磯子区障害者地域活動ホーム	17,649,500	汚水インバート桝交換工事 416,900 屋上シーリング補修 33,000 トイレ排水逆流緊急対応(6/13分) 123,200 排水ポンプ仮設 124,300 トイレ排水逆流緊急対応(4/30分) 28,600 屋外排水管改修工事 2,114,200 GHP室外機洗浄作業 158,400 大規模改修工事設計業務 1,628,000 大規模改修工事監理業務 977,900 大規模改修工事 11,990,000 作業室1 ファン清掃作業 55,000

14	障害者地域活動ホーム 金沢福祉センター	601,579	1階エアコン室外機修理	374,979
			正面入口 補助センサー交換	48,400
			消火器交換作業	37,400
			2階和室 天井クロス張替工事	140,800
15	金沢区障害者地域活動ホーム シーサイド	867,457	誘導灯修繕工事	24,552
			しおかぜ室空調室内機部品交換作業	127,600
			スポットクーラー借用	41,965
			しおかぜ室・事務室エアコン室外機修理	622,600
			パーテーション修繕工事	50,740
16	港北区障害者地域 活動ホームともだちの丘	1,459,700	訓練室インナーサッシクレセント取替	36,300
			厨房蛇口金物取替	24,200
			植栽剪定・除草作業	193,600
			境界線調査及び植木剪定事前調査	62,700
			建具補修工事	195,800
			近隣隣接敷地内雑木・雑草伐採工事	99,000
			訓練室 天井ベニヤ板張替工事	166,100
			台所ほか排水管詰り不良洗浄ほか小破修繕	605,000
			混合水栓交換工事	77,000
17	港北区障害者 地域活動ホームしもだ	631,400	避難誘導灯改修工事	178,200
			漏水対応に伴う屋外排水管堅管洗浄及び散水調整	115,500
			サッシ開閉調整	34,100
			GHP洗浄作業	239,800
			屋外排水管堅管洗浄	63,800
18	みどり福祉ホーム	158,950	据え置きリフター点検作業	55,000
			リフターベルトスリング交換工事	36,300
			ガス漏れ警報器設置工事	12,650
			女子トイレ引戸調整	34,100
			女子トイレスイッチ交換工事	20,900
19	えだ福祉ホーム	3,574,048	調理コーナー等LED照明器具交換(5台)	197,450
			調理コーナー等LED照明器具交換(4台)	196,900
			訓練室、調理室エアコン設置工事	2,163,700
			作業室A北側LED照明器具交換工事	181,500
			作業室A南側LED照明器具交換工事	181,500
			建築設備12条点検業務委託費	360,360
			1階男女トイレドアハンドル交換修繕費	36,356
			照明器具LED交換工事(旧和室他)	174,900
			照明器具LED交換工事(和室)	48,950
			消火器交換作業	14,414
20	戸塚障害者 地域活動ホームしもごう	990,000	剪定枝廃棄処理	18,018
			玄関ホールロールスクリーン取替工事	179,300
			外部タイル補修工事	80,300
			扉調整及びシリンダー取替	174,900
			男女トイレブース補修工事	146,300
			トイレ錠前取替工事	182,600
			エアコン不良調査及び応急処置	61,600
			多機能トイレ 建具修繕工事	104,500
21	さかえ福祉活動ホーム	380,154	バッテリー交換	60,500
			避難誘導灯交換工事	143,000
			和室エアコン漏水調査及び応急対応	26,950
			漏電ブレーカー交換工事	129,800
22	障害者地域活動ホーム いずみ会館	1,652,200	GHP基板故障	80,404
			作業室クレセント取替	52,800
			作業室・排煙窓オペレーター取替	619,300
			男子トイレ小便器交換工事	147,400
			女子トイレ洗面コーキング工事	13,200
			洗面台交換	660,000
23	せや福祉ホーム	1,026,630	正面門扉補修工事	159,500
			男子トイレ大便器漏水修理	56,430
			樹木伐採作業	169,400
			屋外排水管改修工事	702,900
			自動ドア 錠前交換工事	27,500
			排水管漏水対応工事	70,400
合 計		53,508,433		

(4) 保守点検費

(単位:円)

No	活動ホーム名	決算額	自 動 扉 点 検	消 防 設 備 点 検	昇 降 機 点 検	高 圧 受 電 盤 点 検	空 調 機 点 検	そ の 他 (害 虫 駆 除)
1	ふれあいの家	184,288	22,000	38,882			101,406	22,000
2	もとみや	132,178	22,000	38,882			49,296	22,000
3	たんまち 福祉活動ホーム	514,279	22,000	38,882	330,000		101,397	22,000
4	神奈川区 福祉活動ホーム	143,622	22,000	38,882			60,740	22,000
5	西区地域活動ホーム	682,382	44,000	38,882	330,000	247,500		22,000
6	中区本牧活動ホーム	82,882	22,000	38,882				22,000
7	南福祉ホーム むつみ	92,829	22,000	38,882			9,947	22,000
8	港南福祉ホーム	188,515	22,000	38,882			105,633	22,000
9	港南地域 活動ホームひの	113,252	22,000	38,882			30,370	22,000
10	ほどがや希望の家	104,541	22,000	38,882			21,659	22,000
11	あさひ	82,882	22,000	38,882				22,000
12	ふたまたがわ	412,882	22,000	38,882	330,000			22,000
13	磯子区障害者 地域活動ホーム	112,460	22,000	38,882			29,578	22,000
14	金沢福祉センター	82,882	22,000	38,882				22,000
15	シーサイド	410,019		30,690	255,341	89,615		34,373
16	ともだちの丘	160,235	22,000	38,882			77,353	22,000
17	しもだ	162,452	44,000	38,882			57,570	22,000
18	みどり福祉ホーム	112,889	22,000	38,882			30,007	22,000
19	えだ福祉ホーム	403,204		30,831	249,850	87,688		34,835
20	しもごう	82,882	22,000	38,882				22,000
21	さかえ福祉活動ホーム	130,374	22,000	38,882			47,492	22,000
22	いずみ会館	82,882	22,000	38,882				22,000
23	せや福祉ホーム	175,303	44,000	38,882			70,421	22,000
24	全体分	968,000						
消費税・差引分		0						
合 計		5,618,114	528,000	878,043	1,495,191	424,803	792,869	531,208

(5) 火災保険料

保険対象	経費	備考
障害者地域活動ホーム23か所	999,160円	建物及び設備等の火災等に対する保険(企業財産包括保険)

(6) 災害対策費

1 備品物資の更新

対象	経費	備考
障害者地域活動ホーム23か所	1,848,420円	災害時応急備蓄物資購入

※整備備蓄物資:缶詰パン、レトルトごはん、クラッカー、水等

人件費 29,351,801 円
事務費 1,956,682 円

3 地域活動支援センター事業障害者地域作業所型運営費等助成事業

予 算 額	1,667,029,000円	※横浜市へ返還
補正予算額	0円	
収 入 額	1,667,029,000円	
決 算 額	1,521,209,110円	
差 引 残 額	145,819,890円	

障害者が地域において自立した日常生活・社会参加を営むことができるよう創作的活動・生産活動等を行う場である「地域活動支援センター障害者地域作業所型」について、運営にかかる経費を助成しました。

○助成か所数:73か所 (R6:73か所)

(1) 助成内訳

科目		助成額	助成基準等	助成対象事業所数								
1	運 営 費	1,165,130,770円	<table><tr><th>通所者数</th><th>助成額(年額)</th></tr><tr><td>10人</td><td>13,800,000円</td></tr><tr><td>11人以降1人あたり</td><td>522,000円加算</td></tr><tr><td>20人以上</td><td>19,020,000円</td></tr></table>	通所者数	助成額(年額)	10人	13,800,000円	11人以降1人あたり	522,000円加算	20人以上	19,020,000円	73
通所者数	助成額(年額)											
10人	13,800,000円											
11人以降1人あたり	522,000円加算											
20人以上	19,020,000円											
2	特別介助加算	16,764,000円	対象者1名につき月額22,000円を助成 対象者数:63人	26								
3	介 助 加 算	55,860,000円	対象者1名につき月額9,800円を助成 対象者数:482人	73								
4	借 地・借 家 費	258,903,900円	50,000円までは全額、超過額の3/4を助成。上限額425,000円(月額)	72								
5	処遇改善加算	20,732,940円	職員の処遇改善のため賃上げ効果が継続される取り組みを行う事業所に、賃上げの結果発生した人件費の一部を助成。職員1名の場合は月額15,000円。2名以上の場合は月額30,000円を上限。	62								
6	水道料金助成	1,867,500円	運営費助成対象者1名につき年額1,800円を助成。	73								
7	自主製品開発製作支援事業(技術指導員謝金)	1,950,000円	自主製品に携わる技術指導者に支払う謝金を助成。1回10,000円または5,000円、1団体につき年24回を上限。	14								
合 計		1,521,209,110円										

(2)地域活動支援センター作業所型 新設・移転概況

①新設 0か所

②移転 1か所

人件費 37,946,751円

事務費 2,558,892円

4 地域活動支援センター事業精神障害者地域作業所型運営費等助成事業

予 算 額	1,283,634,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	1,283,634,000円	
決 算 額	1,219,179,400円	
差 引 残 額	64,454,600円	※横浜市へ返還

障害者が地域において自立した日常生活・社会参加を営むことができるよう創作的活動・生産活動等を行う場である「地域活動支援センター精神障害者地域作業所型」について、運営にかかる経費を助成しました。

○助成か所数:61か所(R6:60か所)

(1) 助成内訳

科目		助成額	助成基準等	助成対象事業所数								
1	運 営 基 本 費	980,623,747円	<table><tr><td>通所者数</td><td>助成額(年額)</td></tr><tr><td>10人</td><td>13,800,000円</td></tr><tr><td>11人以降1人あたり</td><td>522,000円加算</td></tr><tr><td>20人以上</td><td>19,020,000円</td></tr></table>	通所者数	助成額(年額)	10人	13,800,000円	11人以降1人あたり	522,000円加算	20人以上	19,020,000円	61
通所者数	助成額(年額)											
10人	13,800,000円											
11人以降1人あたり	522,000円加算											
20人以上	19,020,000円											
2	借 地 ・ 借 家 費	202,912,835円	50,000円までは全額、超過額の3/4を助成。上限額425,000円(月額)	59								
3	水道料金助成費	1,516,408円	運営費助成対象者1名につき年額1,800円を助成。	61								
4	365日開所助成費	6,750,000円	アルコール・薬物依存症の障害者を対象とする事業所が、毎日開所する場合の職員人件費等を助成。1か所あたり1,350,000円。	5								
5	自主製品開発・製作支援助成費	290,000円	自主製品に携わる技術指導者に支払う謝金を助成。1回10,000円または5,000円、1か所あたり年額120,000円を上限。	4								
6	処遇改善加算	12,982,800円	職員の処遇改善のため賃上げ効果が継続される取り組みを行う事業所に、賃上げの結果発生した人件費の一部を助成。職員1名の場合は月額15,000円。2名以上の場合は月額30,000円を上限。	38								
合 計		1,205,075,790円										

(2)地域活動支援センター精神作業所型 新設・移転概況

①新設 1ヶ所

②移転 0ヶ所

人件費 12,749,138円

事務費 1,354,472円

5 障害者グループホーム運営支援事業

※経費については地域活動支援事業に合算して報告

(1) グループホーム運営支援

運営委員会を設置し、運営支援を必要とするグループホームに対し、職員会議や運営委員会へ職員を派遣し、助言を行う等運営支援を行いました。

(2) 緊急時支援助成

グループホームにおける緊急時に支援者を派遣した場合及び研修参加時の代替人員の人件費を一部助成しました。

○登録グループホーム数 :8か所

○緊急時支援助成実施回数 :8回

6 販路拡大事業

予 算 額	6,261,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	6,360,384円
決 算 額	6,360,384円
差 引 残 額	0円

【収入の内訳】横浜市補助金:4,251,000円、売上:2,109,384円、その他:0円

障害者地域活動支援センター作業所等製の自主製作品を「ハートメイド」ブランドで通信販売するとともに、ふれあいショップの展示販売のほか、イベント等での出張販売を行い、作業所等の活動を広く市民に紹介しました。
令和8年2月末で「ふれあいショップ愛あい」が閉店となりました。

〔カタログ掲載商品〕

商品分類	掲載数	商品分類	掲載数
菓子	113点	革製品	21点
工芸品	30点	紙製品	24点
家庭雑貨	28点	アクセサリ、小物	51点
染物、縫製品	45点	織物	23点
ギフト	13点	計	348点

(1) 展示販売か所

ふれあいショップ	3か所	みなと(西)、ばあーすでい(港北)、愛あい(磯子)→R8年2月末閉店
区 庁 舎	1か所	中区役所一階「ナカナ・カフェ」
横浜あゆみ荘	1か所	売店
そ の 他	2か所	二ツ橋第二地域ケアプラザ「ふわっと」・神奈川県立武道館

(2) 販売実績

	受注件数	注文個数	総売上高(円)
合 計	216	8,010	2,109,384円

7 在宅障害児者家庭援護事業

予 算 額	2,635,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	2,635,000円
決 算 額	526,828円
差 引 残 額	2,108,172円

※横浜市へ返還

家庭奉仕員を障害児者のいる家庭に派遣する団体に対し、必要な経費を助成しました。

- (1) 登録団体 11 団体
- (2) 登録受入家庭数 47 家庭
- (3) 登録奉仕員数 47 人
- (4) 助成金額 508,400 円（単価800円）
- (5) 保険料 18,428 円
- (6) 登録団体及び助成回数内訳

No	団 体 名	回数	No	団 体 名	回数
1	磯子区障害者地域訓練会さつき会	68.0	6	港南区地域訓練会さ・い・た親の会	52.5
2	あしたばの会	111.0	7	麦の会	145.0
3	なずな親の会	83.0	8	港北ひまわり会	90.0
4	ほっぺ	0.0	9	ぽかぽかあおば	67.0
5	れいんぼー	0.0	10	竹の子会うさぎグループ	16.0
			11	すずな会親の会	3.0
			合 計		635.5

8 研修事業

予算額	1,454,000円	
補正予算額	0円	
収入額	1,454,000円	
決算額	1,233,968円	
差引残額	220,032	※横浜市へ返還

地域活動支援センター作業所型、障害者地域活動ホーム、障害者グループホーム、後見的支援室、地域訓練会等の活動に関わる当事者とその家族、関係機関職員等に対し、障害者福祉の総合的な研修を実施しました。

障害者福祉総合研修実施状況

テーマ	回数	内容	参加者	対象者
障害福祉入門研修会(初任者研修兼用)	5回	講演・グループディスカッション	559人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
障害福祉職員研修(所長・中堅職員向け研修会)	2回	講演・グループディスカッション	66人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
医療・保健・衛生等研修会	6回	講演	309人 (会場・Web)	当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
当事者・支援者向け研修会	1回	講演	13組 (Web)	当事者・グループホーム職員等
横浜障害児を守る連絡協議会共催研修会	1回	講演	64人 (会場)	当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
障害のある当事者の話を聞く研修	1回	講演	64人 (会場)	後見的支援室職員、当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
グループホーム職員向け研修	1回	講演	99人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害団体、関係機関職員等
コンプライアンス研修(動画配信のみ)	1回	講演	動画再生回数 190回 (配信)	作業所型・活動ホーム・グループホーム管理職等
合 計	18回		1,364	

9 障害者福祉団体活動支援事業

予 算 額	3,000,000 円
補正予算額	0 円
収 入 額	3,000,000 円
決 算 額	2,895,151 円
差 引 残 額	104,849 円

※横浜市へ返還

障害児者団体が実施する活動に対し、その事業費の一部を助成しました。
○助成団体数:11団体

補助団体一覧

NO	団 体 名	助成額
1	横浜市肢体不自由児者父母の会連合会	400,000円
2	神奈川県筋ジストロフィー協会 横浜支部	170,000円
3	一般社団法人 横浜市自閉症協会	400,000円
4	日本二分脊椎症協会 神奈川支部	70,000円
5	横浜障害児を守る連絡協議会	400,000円
6	全国心臓病の子供を守る会 横浜支部	222,500円
7	横浜市障害者地域作業所連絡会	352,131円
8	横浜てんかん協会	120,000円
9	横浜市グループホーム連絡会	237,000円
10	(特非)横浜市精神障害者地域生活支援連合会	123,270円
11	ピープルファースト横浜	400,000円
合 計		2,894,901円

10 地域活動支援事業

予 算 額	12,167,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	12,167,000円	
決 算 額	8,627,000円	
差 引 残 額	3,540,000円	※横浜市へ返還

障害者福祉に関する相談活動および地域活動支援センター作業所型等に弁護士等を派遣し専門相談を行いました。

また、障害者地域生活に関する市民の理解を深めるため、当事者・支援者を講師とした啓発研修を開催しました。

＜活動内容別実施状況＞

項目	決算額	活動内容	備考
巡回相談	6,430,000円	地域活動団体に対し、巡回相談員を派遣。 法律相談 2回 医療・保健・栄養相談 4回 理学療法相談 193回 言語聴覚療法相談 3回 作業療法相談 11回 社会保険・労務相談 1回 税務相談 0回 会計・パソコン相談 0回 建築・不動産相談 1回 活動支援 190回 法定事業移行相談 1回 その他専門相談 9回 市精連巡回相談200,000円を含む	
訪問健康相談	1,943,000円	専門病院及び地域医療機関による作業所型、地域活動ホームへの訪問健康相談を実施。 @33,500円×58回分	
当事者発・地域啓発支援	10,000円		
公 開 講 座	0円	区社協等との共催による公開講座の開催 0回	
地 区 別 研 修	10,000円	地域団体が主催する研修の開催 1回	
グループホーム緊急時支援	244,000円	運営支援相談(グループホーム等) 8回	
合 計	8,627,000円		

【令和8年度巡回相談新規登録】

※ 行政書士資格を有する相談員を1名新規登録

※ 言語聴覚士資格を有する相談員を1名新規登録

11 療育交流活動事業

予 算 額	614,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	614,000円	
決 算 額	556,352円	
差 引 残 額	57,648円	※横浜市へ返還

※決算額(556,352円)について、

下記、団体からの決算報告(554,032円)との差異(2,320円)については、
令和8年度会計から横浜市に返還予定です。

進行性筋萎縮症、筋ジストロフィー症児者に対し、機能回復訓練や相談会を行いました。

<実施内訳>

活動内容	回数	参加人数	経 費	内容・会場
集団リハビリテーション	8回	18人	221,350円	音楽療法 (zoomによるリモート)
	2回	6人	150,330円	七宝焼き (横浜市神大寺地区センター工芸室)
	3回	11人	14,352円	患者交流会 (オンライン)
	2回	17人	168,000円	集団指導「プレスレット作り」 (ビレッジ若あゆ) 集団指導「クリスマスツリー作り」 (ビレッジ若あゆ)
合 計			554,032円	

※実施団体:神奈川県筋ジストロフィー協会横浜支部(本会より事業委託)

12 啓発活動事業

予 算 額	1,306,000円
補正予算額	0円
収 入 額	1,306,000円
決 算 額	1,306,000円
差 引 残 額	0円

障害者支援事業所の活動や障害者支援センターの取組、また障害者の声を広く市民等に周知・発信することにより、障害理解を進めました。

(1)機関誌「お元気ですか」の発行(年3回)

市民や関係機関等に対し、障害者支援センターの各事業や取組、障害児者福祉に関する情報等を周知することで、障害理解を進めました。

①発行部数:9,500部/回 点字版・音訳版:110部/回

②配布先:障害者団体・施設、市内小・中・特別支援学校、保育園、地域ケアプラザ、区役所、区社協 他

③掲載内容

号数	発行月	主 な 記 事
第207号	7月	○瀬谷区本郷第七自治会の取組(わーくる)(瀬谷区) ○ボランティアさん紹介(鶴見区) ○障害と福祉のウェブマガジン「With Me」 ○クラブハウスすてっぷなな20周年 ○望遠鏡(障害者支援センター運営委員・松島氏)
第208号	11月	○まつぼっくり会とパソコン工房DELTAの取り組み(西区) ○ぼくのわたしのすきなこと(青葉区) ○横浜あゆみ荘利用者数160万人 ○あいの木にじのお元気ですか発送作業について(南区) ○地域作業所浜風・第二はまかぜ親子体験会(保土ヶ谷区)
第209号	3月	○泉ふれあいシールラリー(泉区) ○ボランティアさん紹介(緑区) ○ユニバーサルデザインタクシーのご紹介 ○Kokuaの活動紹介(南区) ○望遠鏡(障害者支援センター運営委員・渋谷氏)

(2) 関係団体名簿「お元気ですか」(2025年度版)の発行

- ①発行部数:1,100部
- ②配布先:障害者団体・施設、地域ケアプラザ、区役所、区社協 他

(3)「令和8年感謝の集い」

障害者支援センターが関わる諸団体に協力いただいている個人または団体に対し、感謝状を贈呈する式典を開催しました。式典第2部では障害児者団体2団体によるアトラクションが披露されました。

- 開催日:令和8年2月14日(土)
- 会 場:横浜市健康福祉総合センター4階ホール
- 受章者:27名1団体
- 参加人数:156人

(4) ウェブサイト「障害と福祉のウェブマガジン With Me」の運営

市社協会員で構成される障害者団体部会では、啓発を目的としたウェブサイト「障害と福祉のウェブマガジン With Me」を運営し、当事者の想いや日常の暮らしを紹介するインタビュー記事を3本掲載しました。

- ①記事タイトル:若い世代の応援団を増やし、目指す先は互いの違いを認めあい
共に暮らす「インクルーシブな社会」
取材先: 障害者自立生活センターIL・NEXT
- ②記事タイトル:地域での暮らしと親子の成長を支える、地域訓練会「ほっぺ」【前編】
- ③記事タイトル:地域での暮らしと親子の成長を支える、地域訓練会「ほっぺ」【後編】
取材先: 地域訓練会「ほっぺ」 (横浜障害児を守る連絡協議会より推薦)

13 調査研究事業

予 算 額	479,000 円
補正予算額	0 円
収 入 額	479,000 円
決 算 額	405,753 円
差 引 残 額	73,247 円

※横浜市へ返還

(1) 事業概要

特別支援学校等在籍生徒の進路結果・希望・予測の調査を実施し、調査結果で分かった課題を、福祉・教育・行政・医療など関係機関で共有し、課題解決を目指していくため「進路対策研究会」を開催しました。

(2) 事業実績

ア「進路対策研究会」の開催

(ア) 特別支援学校等卒業生の進路状況調査の実施
令和6年度進路結果調査 令和7年度進路希望・予測調査

(イ) 卒業生新規受入れ状況調査を横浜市と協働で実施

(ウ) 特別支援学校等と地域活動支援センター作業所型・活動ホーム・
障害福祉サービス事業所等連絡会議 ブロック別の開催(4回)

※「進路対策研究会」構成校・団体

横浜市在住の生徒が在籍する国立、県立、市立、私立の特別支援学校・養護学校、
フリースクール、サポート校、技能連携校など46校、神奈川県教育委員会、横浜市
教育委員会、横浜市健康福祉局で構成。事務局は障害者支援センター。

イ 重心特別部会の開催(5回)

令和7年度「進路対策研究会」活動計画

会議名、活動名、調査名 等	日程	時間	会場	内容
第1回 作業班会議	4月23日(水)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 9階小会議室902	①令和7年度活動計画検討、②第1回全体会企画、③令和7年度進路調査について
令和7年度進路調査	5月7日(水)～ 5月30日(金)	-	-	①令和7年度在籍生徒の進路希望・予測調査 ②令和6年度卒業生の進路結果調査
第1回 全体会	5月14日(水)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8AB	①令和7年度活動計画について ②その他
令和8年度新規受入れ状況調査	5月26日(月) ～6月13日(金)	-	-	横浜市内日中活動事業所への令和8年度新規受入れ状況調査
第1回 重心特別部会	7月2日(水)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	①重心特別部会成立の経緯 ②今年度の部会の予定確認
第2回 作業班会議	7月23日(水)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	①進路調査結果分析、②基幹懇談会について、③連絡会議について、④第2回全体会企画、⑤進路決定システムについて
研修	7月24日(木)	10時～11時	オンライン	就労選択支援について
令和7年度「重心調査」	6月30日(月) ～7月23日(水)	-	-	令和7年度重心生徒の進路結果・希望・予測調査及び重心生徒の医療的ケアの状況等について
第2回全体会	8月20日(水)	14時～14時半	男女共同参画センター 南太田 大研究室	①進路調査結果報告、②新規受入れ状況調査結果報告
基幹相談支援センターとの懇談会		14時半～17時		基幹相談支援センター懇談会
研修	8月22日(金)	13時～17時	男女共同参画センター 南太田 大研究室	横浜市の障害福祉の歩み等
第3回 作業班会議	9月3日(水)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	①基幹懇談会について、②連絡会議について、 ③重心調査結果分析、④第3回全体会企画
第2回 重心特別部会	9月5日(金)	9時半～12時	横浜市健康福祉総合センター 901・902	研修「重心の方の卒業後の生活を知る、進路選任に伝えたいこと」
第3回 全体会	9月17日(水)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 4階ホール	①重心調査結果について、②連絡会議について、③情報共有
第3回 重心特別部会	10月1日(水)	9時半～12時	横浜市健康福祉総合センター 901・902	高齢者施設との意見交換会
第4回 作業班会議	10月22日(水)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	①基幹懇談会振り返り、②連絡会議について
特別支援学校等と作業所・活動ホーム・障害福祉サービス事業所連絡会議	11月4日(火)	16時～18時	横浜市健康福祉総合センター 8AB	①特別支援学校等卒業生の状況について ②在宅者の状況について ③作業所・活動ホーム等の受入れ状況について ④今後の横浜市内障害者福祉施設の設置状況について ⑤進路先・通所先の決定が困難なケースについて ⑥作業所等通所者・在宅者・卒業生のケースについて ⑦その他
	11月11日(火)			
	11月18日(火)			
	11月27日(木)			
第5回 作業班会議	12月2日(火)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	①連絡会議振り返り、②第4回全体会企画、③見学会・研修会について、 ④来年度の調査について、⑤その他
第4回 全体会	12月23日(火)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8AB	①基幹懇談会振り返り、②連絡会議振り返り、③その他
令和7年度活動アンケート調査	1月13日(火) ～2月2日(月)	-	-	令和7年度活動アンケート調査、試行した取り組みに関するアンケート
第4回 重心特別部会	1月14日(水)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	各校進学先受け入れ状況報告と報告結果を受けた対応について
障害者福祉施設等見学会	1月21日(水)	14時～16時	児童相談所見学	施設見学、説明、質疑応答
★横浜市との意見交換会	2月2日(月)	10時～12時	横浜市健康福祉総合センター 904	横浜市健康福祉局障害福祉部職員との進路状況に関する意見交換
第6回 作業班会議	2月10日(火)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 903	①活動アンケート調査結果について、②第5・6回(2月・3月)全体会企画、 ③来年度の実習について、④令和8年度活動計画について
第5回 全体会	2月24日(火)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8AB	①実習状況調査について、②活動アンケート調査結果について
第5回 重心特別部会	3月3日(火)	15時～17時	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室	今年度振り返り・次年度の取り組みについて
第6回 全体会	3月10日(火)	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 8AB	①令和8年度横浜市障害福祉関連予算概要について ②令和8年度活動計画(案)について

14 人権擁護事業

予 算 額	2,767,000円
補正予算額	0円
収 入 額	2,767,000円
決 算 額	1,900,710円
差 引 残 額	866,290円

※横浜市へ返還

(1) 事業目的

障害者の人権擁護を進めるため、日中活動の場やグループホームの生活におけるモニター活動のほか、啓発・相談を実施しました。

また、B型グループホームへのモニター活動を関係機関と共に実施しました。

(2) 活動内容

ア 人権擁護委員会 1回開催

イ モニター委員会 2回実施

ウ モニター委員研修 1回実施

エ 活動ホーム・作業所型へのモニター活動

10か所の事業所へモニター活動を実施しました。

日中事業所へのモニター活動訪問先

N0	事業所名	法人名
1	南福祉ホームむつみ	NPO法人 るんと
2	たんまち福祉活動ホーム	NPO法人 たんまち福祉活動ホーム
3	かもめ福祉工房	NPO法人 かもめ福祉工房
4	第2まってる	社会福祉法人 真愛
5	スコップ下飯田	一般社団法人 スコップ
6	地域作業所ワークショップブルースカイ	NPO法人 新
7	地域活動支援センターめざみ	NPO法人 めざみ
8	いとぐるま	社会福祉法人 クローバー
9	スペース杉田	NPO法人 ゆっくりいそご
10	HIKARI	特定非営利法人 精神を考える会 まいんどくらぶ

オ グループホームへのモニター活動

19か所のグループホームへモニター活動を実施しました。

グループホームへのモニター活動訪問先

N0	グループホーム名	法人名
1	サンハイム睦ヶ丘	社会福祉法人 夢21福祉会
2	第2よつばホーム	一般社団法人 よつば
3	コム	社会福祉法人 訪問の家
4	グループホーム とと	NPO法人 るんと
5	グループホームダンボ	NPO法人 ダンボの会
6	モデラート川上	NPO法人 風の音
7	第3ひかりホーム	社会福祉法人 ル・プリ
8	第4ひかりホーム	社会福祉法人 ル・プリ
9	グループホーム独歩	NPO法人 萌
10	愛のくじら	株式会社 アイシマ
11	けいあいの家 原宿	社会福祉法人 敬愛
12	キュアケアつばさ 鶴見	一般社団法人 ビジネスデザイン研究所
13	とわさんの家 ひの	合同会社 とわさん
14	グループホームサンネット三ツ境	一般社団法人 サポートネット
15	ルナテラス上飯田町	株式会社 エムティーケア
16	コーナーストーン	特定非営利活動法人 RDP
17	Crane神之木	社会福祉法人 横浜市社会事業協会
18	コーボYOU	社会福祉法人 あおばの実
19	メゾンぱれっとひすい	社会福祉法人 ぱれっと

15 助成団体監査事業

予 算 額	6,000,000円
補 正 予 算 額	0円
予 算 現 額	6,000,000円
決 算 額	3,032,330円
差 引 残 額	2,967,670円

※横浜市へ返還

(1) 書面審査

地域活動支援センター障害者地域作業所型等の全助成団体について、令和7年度決算書類等の書面審査を実施しました。

	作業所型	活動ホーム (機能強化)	地域 訓練会	合 計
助成・審査 団体数	134	23	37	194

※作業所型のうち身体知的障害者地域作業所型は73か所、精神障害者地域作業所型は61か所

(2) 監 査

助成対象団体が助成金を適正に執行し、健全な運営を行うよう指導するため、地域活動支援センター作業所型等の事業所へは、外部専門職(税理士、社会保険労務士)を加えて監査を実施しました。監査の結果内容と、事業所の希望に基づき別途説明に赴くフォロー調査を強化し、運営の底上げを図りました。

	外部専門職参加監査				職員による監査			総合計 (延べ数)
	一般監査①	特別監査②	合計③	再監査		地域訓練会 ・ 障害児者家 庭援護事業	フォロー 調査	
				主に会計経理	主に組織運営			
作業所型	47	0	47	0	0	—	16	63
活動ホーム	8	0	8	0	0	—	0	8
地域訓練会	0	0	0	0	0	14	0	14
障害児者 家庭援護事 業助成団体	0	0	0	0	0	5	0	5
合計	55	0	55	0	0	19	16	90
実施体制	担当課長、担当職員、税理士、社会保険労務士					担当課長 担当職員	担当課長 担当職員	

*①2年連続で実施する定期的な監査

②緊急的な対応などにより実施する監査(内容によりフォロー調査として対応するケースもあり)

③監査実施団体の実数

16 地域活動支援センター作業所型等賠償責任保険事業

予 算 額	1,344,000円
補正予算額	0円
収 入 額	1,344,000円
決 算 額	850,070円
差 引 残 額	493,930円

※横浜市へ返還

地域活動支援センター障害者地域作業所型等の運営者の管理責任において、利用者または第三者の死傷事故や器物損壊事故等が生じた場合の損害賠償を補償するため、賠償責任保険に加入し、運営の安定化を図りました。

なお、この保険については、施設(法人)に勤務する看護師個人が看護職として行う業務に起因して負った法律上の賠償責任の補償を含みます。

(1) 対象団体 175 団体

No.	施設種別	団体数	(内、看護師 対象団体数)	利用者数(人)
1	地域活動支援センター 障害者地域作業所型	73	3	993
2	障害者地域活動ホーム	23	9	940
3	地域活動支援センター 精神障害者地域作業所型	61	0	1,133
4	地域活動支援センター 中途障害者地域活動センター型	18	0	407

(2) 実績 請求件数 10件

項 目	件 数
支払い件数	3
無責判断件数	2

※5件・・・継続中

17 セイフティーネットプロジェクト横浜

予 算 額	1,000,000円
補正予算額	0円
収 入 額	1,000,000円
決 算 額	1,000,000円
差 引 残 額	0円

障害のある人たちが地域で安心して暮らしていくためのセイフティーネットを構築するために当事者や家族が主体となって設立した「セイフティーネットプロジェクト横浜」において、事務局として次の取組をすすめました。令和7年度は、障害のある人たちの災害避難時の対策を進めていくため、地域ケアプラザへのコミュニケーションボード等の配布などを行いました。

		内 容
1	会議の開催	セイフティーネットプロジェクト横浜 本会議(2回)
2	コミュニケーションボード・カードの普及活動	*教育現場への普及 「自閉症や知的障害のある方のコミュニケーションの特徴や支援ツールとしてのコミュニケーションボードの意義等を学ぶ研修会(基礎編)を開催。 日 時:8月5日(火)13:30~15:00 参加者:計117名(会場参加55名・オンライン参加62名) *地域・障害団体等への働きかけ 地域福祉活動や障害啓発活動グループ等、様々な場面を通じて引き続き周知し理解を求めた。 *横浜市以外の行政機関や公共団体からのボード作成について協力をし、普及を図った。 *オリジナルコミュニケーションボード・カード作成システムの更新
3	出前講座活動の推進	*災害用コミュニケーションボードセットの地域ケアプラザへの配布 *地域団体の会議など様々な場面を通じて出前講座について周知を行い、活用を呼びかけた。 *出前講座の実施 地域からの要請に応じて、区社協等と連携し、障害者や家族、支援者のグループが出前講座を開催。 <実施先> ・江ヶ崎地区社会福祉協議会(鶴見区) ・六角橋中学校防災拠点(神奈川区) ・港南台第一小学校地域防災拠点(港南区) ・上白根小学校地域防災拠点(旭区) ・横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ(旭区) ・神奈川県立金沢支援学校氷取沢分教室(金沢区・磯子区) ・川上北団地(戸塚区)
4	黄色と緑のバンダナの取組の推進	*災害時に必要な支援を受けることができるよう、障害等があり「配慮が必要な人は黄色」、「支援できる人は緑」のものを身につけようという取組を周知し、理解を求めた。
5	広報の充実	*事業紹介やコミュニケーションボード、カード普及のため、S-netホームページにあるコンテンツの差し替えを行った。

18 福祉バス運行事業

予 算 額	49,480,000円	
補 正 予 算 額	0円	
収 入 額	49,480,000円	
決 算 額	43,502,040円	
差 引 残 額	5,977,960円	※横浜市へ返還

障害者団体や障害者施設に大型・小型観光バス(大型観光バス2台、車椅子での乗降が可能なリフトバス3台)を貸し出し、行事や研修事業に活用いただくことで、障害者の社会参加を促進しました。(バス運行業務委託会社: 有限会社宮浦観光バス)

(1) 実績

※登録団体数: 784団体(令和8年3月31日現在)

項 目	件 数/人数
利用件数(団体)	延べ312件
利用人数(人)	延べ7,815人

19 障害者後見的支援事業

予 算 額	212,491,000円
補正予算額	0円
収 入 額	212,490,300円
決 算 額	173,158,335円
差 引 残 額	39,331,965円

横浜市障害者後見的支援制度における障害者後見的支援推進法人の業務を横浜市より受託・実施し、この制度の推進・運用に関する総合調整を図るとともに、全市的な広報・啓発活動を行いました。

また、横浜市、各区の運営法人とともに、引き続き安定的かつ持続的な制度運用に努めました。

(1) 登録者数(実人数)

	R7実績
知的障害	1,528
精神障害	413
身体障害	84
重症心身障害	47
高次脳機能障害	12
発達障害	48
その他	22
計	2,154

(2) あんしんキーパー数(実人数) 1,646人

(3) 実施区

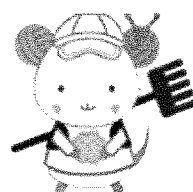
実施区	後見的支援室名	運営法人名
鶴見	障がい者後見的支援室りんくるつるみ	(社福)大樹
神奈川	神奈川区障がい者後見的支援室おんぶ	(社福)若竹大寿会
西	さぼーと・ねくさす	(社福)横浜共生会
中	中区後見的支援室らるご	(社福)みはらし
南	さぼーと・なみ	(社福)横浜共生会
港南	障害者後見的支援室すまいる港南	(社福)そよかぜの丘
保土ケ谷	障がい者後見的支援室ほどがやゆめあん	(社福)ほどがや
旭	旭区障害者後見的支援室絆	(社福)訪問の家
磯子	磯子区障害者後見的支援室コネクト・ハート	(社福)光友会
金沢	金沢区障害者後見的支援室帆海(ほなみ)	(社福)すみなす会
港北	さぼーと・うみ	(社福)横浜共生会
緑	緑区障がい者後見的支援室みどりのこかげ	(社福)県央福祉会
青葉	青葉区障がい者後見的支援室ほっぷ	(社福)ル・プリ
都筑	つづき障害者後見的支援センターリリーフ・ネット	(社福)同愛会
戸塚	後見的支援センターとつかエコー	(社福)ひかり
栄	栄区後見的支援室とんぼ	(社福)訪問の家
泉	泉区障がい者後見的支援室しーど	(社福)いずみ苗場の会
瀬谷	せや障がい者後見的支援室まんまる座	(社福)瀬谷はーと

(4) 事業内容

	テーマ	内 容
1	会議	・合同代表者会議 制度の運営に係る情報共有、調整等を目的に2回開催。 ・合同担当者会議 各区との情報交換や連絡調整、業務推進上の課題等を共有することを目的に11回開催。 ※下半期は、個人情報の取り扱い時の事故・事務ミス防止について、会議内や各支援室で話し合いを行い、それぞれの意識を高めた。 ・事例報告会 主にあんしんサポーターの学びと交流を目的に4回開催。 ・あんしんマネジャー会議 毎月2回程度開催し、各区の情報共有を行い、それぞれの抱える課題について検討。
2	人材育成(研修)	あんしんマネジャーをはじめとした後見的支援室のスタッフを対象とし、以下の研修を開催した。 ・制度の概要を学ぶ研修 日時:4月18日(金)13:30～15:30 参加者:28名 ・新人マネジャー研修(一部、後見的支援室のスタッフにも公開して実施) ①期間:8月～9月の2か月間 参加者:延べ223名 ②①の期間に実施できなかった内容を実施した。 日時:11月19日(水)10:30～12:30 参加者:16名 日時:12月 8日(月)13:30～15:30 参加者:19名
3	各区あんしんマネジャーへの支援	・横浜市あんしんマネジャーが中心となり、区あんしんマネジャーへの支援を実施。 主なもの ・区あんしんマネジャーの相談対応。 ・支援室の会議等に参加し、後見的支援計画作成等に関する支援。 ・区あんしんマネジャーの産・育休暇取得時に、横浜市あんしんマネジャーが応援に入り、あんしんマネジャー業務を滞りなく進めた。
4	広報・啓発	・市内からの問い合わせへの対応。 ・団体・関係機関への事業内容の説明。
5	区社協・地域ケアプラザ等との連携	・地域の実情に応じた制度周知等について、必要に応じ、区社協や地域ケアプラザ等の協力を得ながら、各区支援室とともに検討及び地域の関係者・機関との連携を具体的に進めた。 ・令和8年3月の区社協次長会において、登録者一人ひとりの見守り体制の構築に関する連携を進めるため、改めて、区社協職員への制度説明の機会を設けることを依頼した。
6	ライフプラン講座	・障害のある人や家族が学校卒業後の本人の活動や暮らしを検討するときの参考資料(「障害のある人が自分らしく生きていくためにーこれからの活動や暮らしー」)の改訂及び紹介。
7	あんしんノート書き方講座の実施	・障害のある人の希望や願い、ご家族の思いをつないでいくための「あんしんノート」の普及を目的とした、あんしんノートの書き方講座を「特定非営利活動法人ゆうの風」「横浜重心グループ連絡会～ばざぱネット～」の協力のもと実施。 開催時期:Aコース 9月25日(木)、26日(金) Bコース 11月26日(水)、27日(木) 参加人数:4日間合計 延べ77名
8	業務運営の手引きの管理	・ワーキングの開催(年5回開催) メンバー:後見的支援室の担当職員、区あんしんマネジャー 計6名 内容:ワーキングメンバーで業務ごとに業務ごとに抑えておくべきポイントを整理し、その内容を合同担当者会議等で共有し、検討を進めた。

20 横浜市障害者共同受注センター(わーくる)事業

予 算 額	23,365,000円
補正予算額	0円
収 入 額	23,365,000円
決 算 額	16,174,124円
差 引 残 額	7,190,876円



マスコットキャラクター
「じゅチューくん」

企業等からの障害者施設への受注促進や自主製品の販路拡大を通して、障害者の社会参加の拡大及び工賃向上を目的に、包括的なコーディネートを行う「横浜市障害者共同受注センター」を運営しました。

(1) コーディネート業務

寄せられた受注依頼について調整を行うとともに、履行状況の確認を行いました。そこで把握した留意点・工夫点は登録事業所へ提供し、次の調整にも活用しました。

小・中学校での軽作業やプール清掃等の依頼が引き続き増加しており、近隣の事業所と学校を調整し、作業を受注することができました。

また、民間企業や個人事業主等からの新たな依頼が増加し、障害者事業所の状況を伝えるとともに双方無理のない内容となるように調整を行いました。

受注件数	506件(内新規151件)
------	---------------

(2) 情報把握及び周知

事業所訪問で得た情報や障害者団体とのネットワークを活用し、登録事業所の作業内容や対応能力及び企業等からの受注状況等の把握を行いました。

あわせて、ホームページの運用等を通して、企業等へ事業に関する情報を発信するとともに、障害者施設等に対しては様々な情報を提供することで、作業受注を支援しました。

登録施設数	新規27か所(累計503か所)
-------	-----------------

(3) 研修会の開催

登録事業所を対象とした研修を開催し、作業受注及び自主製品の生産活動に関連する知識・技術の向上を支援しました。

	日時・内容等	参加者数
1	「学校のプール清掃作業見学会」 ①6月3日(火) 横浜市立杉田小学校 (作業事業所:ピアーズ) ②6月9日(月) 横浜市立青葉台中学校 (作業事業所:桜台メゾン)	①1事業所1人 ②3事業所7人
2	2月5日(木)15:00~16:30 「発信力を高めよう~webサイトやSNSの効果的な活用方法を学ぶ~」 場所:横浜市健康福祉総合センター9階 901・902 講師:Yocco株式会社 代表取締役 坂口 祐太 氏	14事業所15人

3	「無印良品 港南台バーズ『ふくふく・つながる市』出店」 販売や商品の見せ方、発信方法等について同店の持つノウハウを学び、実践する機会としての出店を調整しました。また、事前研修会を開催し、プロの接客を体験する機会も設けました。 2月28日(土)・3月1日(日) 場所:無印良品 港南台バーズ B1フロア	7事業所
---	--	------

(4) 連絡会の運営

障害関連団体及び登録事業所の代表者等による連絡会を運営し、受注センターの運営課題を協議したほか、研修会、受注調整、受注額増に向けての取組み等について協議しました。

開催回数:2回

21 移動情報センター運営等事業

予 算 額	167,101,000円
補正予算額	0円
収 入 額	167,100,216円
決 算 額	164,510,975円
差 引 残 額	2,589,241円

移動に困難を抱える障害者等からの相談に対し、支援制度のご案内やサービス事業者等の紹介・コーディネートを行う窓口として市内各区社会福祉協議会に設置されている「移動情報センター」について、各区の移動情報センターとの連絡調整及び実績管理などに係る総合調整を実施しました。

	内 容
1 移動情報センター 相談件数 (18区合計)	区移動情報センターから提出された実績報告の取りまとめを行いました。 ○相談件数 2,537件(前年度:2,561件) ○調整件数 29,561件(前年度:29,862件) ○人材発掘 299名(前年度:258名) ※移動支援に係るボランティアの発掘・確保数 ○ガイドボランティア活動回数 43,664回(前年度:37,388回)
2 会議の開催	①移動情報センター 区社協新配属職員研修(1回) ②移動情報センター事業 担当者会議 (2回) テーマ:移動情報センター運営、ガイドボランティア事業についての 課題共有と事務手続きについて ③移動情報センター事業 コーディネーター連絡会(1回) テーマ:ガイドボランティア募集方法や育成に向けた取組、困難ケース についてのグループワーク ④ブロック別移動情報センターコーディネーター懇談会(4回) テーマ:各区移動情報センターでの相談対応の課題共有、取り組み内容の共有
3 研修の開催	○市民活動支援課との合同研修(1回) テーマ:基本的な記録の書き方について ○担当職員向け事例検討会(1回) テーマ:アセスメントと区社協内連携について
4 推進会議への出席	○関係機関との情報共有・協議・連携を図る場として区移動情報センターに設置されている 「推進会議」への出席を行い、各区の課題の把握・整理を支援センター内及び局移動支援係 と共有しました。
5 ガイドボランティア 事業実績管理	18 区社会福祉協議会のガイドボランティア事業の実績報告の取りまとめを行い、 適切な事務執行を支援しました。
6 課題の整理と検討	各区の移動情報センター推進会議や、担当者会議等で集約した移動についての課題を、健 康福祉局障害自立支援課と共有し、課題解決にむけた話し合いを定期的に行いました。 ○移動情報センター推進会議の在り方について ○ガイドボランティアの手引き改正について ○移動情報センターガイドラインの更新
7 その他	各区移動情報センターの相談記録管理やガイドボランティア事務処理方法の統一・効率化、 区間の情報共有を図ることを目的とした、クラウドを利用した業務システム(kintone)の管理を 行いました。

22 横浜あゆみ荘事業

予 算 額	259,760,000 円
補 正 予 算 額	0 円
収 入 額	262,292,402 円
決 算 額	253,515,582 円
差 引 残 額	8,776,820 円

(1) 宿泊・研修部門利用実績

障害者とその家族等への保養、研修のための施設の提供を行いました。令和7年度の宿泊者数は、コロナ禍前の平成30年度実績(7,896人)を超え、多くの方達にご利用いただくことができました。

◆宿泊部門利用実績数

内 訳		利用者数 (人)	利用金額 (円)	利用率	稼働率
宿 泊	障害者および介護者	7,664	16,188,300	62.4%	80.4%
	そ の 他	613	2,173,500		
	小 計	8,277	18,361,800		
休 憩 (日帰り)	障害者および介護者	2,075	947,050	17.4%	16.6%
	そ の 他	227	225,300		
	小 計	2,302	1,172,350		
合 計		10,579	19,534,150		

※利用率：客室定員 39 人に対する平均利用率/稼働率：客室数 13 室に対する平均稼働率

◆研修部門利用実績数

内 訳		利用者数 (人)	利用件数	利用室数
(2 室) 研修室	障害者および介護者	6,810	329	800
	そ の 他	823		
	小 計	7,633		
機能回復 訓練室	障害者および介護者	5,616	440	705
	そ の 他	248		
	小 計	5,864		
遊 戯 室 児童	障害者および介護者	4,548	301	540
	そ の 他	268		
	小 計	4,816		
合 計		18,313	1,070	2,045

◆過去5年間の利用者数推移

(単位：人)

年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
営業日数(日)	343	343	343	340	340
宿泊利用者数	2,384	5,442	7,349	8,141	8,277
休憩利用者数	778	996	1,728	1,985	2,302
研修部門利用者数	9,738	14,904	18,724	21,430	18,313
利用者数合計	12,900	21,342	27,801	31,556	28,892

(2) 自主企画事業・社会参加促進事業

障害のある方向けの余暇支援、並びに障害理解・啓発の推進に向けて以下の企画事業を行いました。

① 夏休み親子体験教室 犬の革キーホルダー作り

開催日	7月26日(土)
会場	研修室1
講師	特定非営利活動法人 都筑むつみ会 利用者・職員6名
参加者	都筑区内小学生とその保護者 計15家族計30名

② 障害のあるお子さんとのそのご家族のためのLOVEフォト撮影会&ひろば

開催日	8月17日(日)・18日(月)
会場	研修室1・研修室2
写真撮影者	フォトグラファー 後藤 京子氏
フォトブース作成・当日運営等協力	LOVEフォトプロジェクト つづき地域活動ホームくさぶえ カプカプ川和、&COCO、かたるべ会、ウェルウェルキッチン、ひるぬまゆみこ氏、Ko_sei氏
参加者	11家族 35名

③ 障害のあるお子さんとそのご家族の写真展・作品展

「ハッピー&スマイル展～LOVEをつなぐ・わ～」

開催日	11月9日(日)～12月9日(火)
会場	1階ラウンジ・廊下

④ 障害のある方のためのダンス教室～ヒップホップを楽しもう～

開催日	2月22日(日)
会場	機能回復訓練室
インストラクター	ANN/島田 亜由美氏
参加者	障害当事者13名 介助者(付添い)10名 計23名

⑤ 勉強しようお金のこと～だいじなお金のつかい方・まもり方～

開催日	3月14日(土)
会場	研修室2
講師	江國 泰介氏
参加者数	障害当事者14名、介助者(付添い)10名、見学者1名 計25名

(3) 関係機関との協働事業

- ① 第4回てつなぎまつり（区内障害福祉事業所と地域の方々との参加・交流イベント）
（主催：てつなぎつづき、協力：横浜あゆみ荘）

開催日	7月25日（金）
会場	機能回復訓練室、研修室1・2、プレイルーム 他
参加者数	来場者150名、ボランティア30名、障害当事者・スタッフ80名

- ② ふれあいの丘まつり（都筑地区センター、都筑プール、都筑工場と共催）

開催日	11月9日（日）
会場	機能回復訓練室他
来場者数	約500名

- ③ てつなぎつづき×ROOTS.サッカー体験イベント
（主催：てつなぎつづき 協力：横浜あゆみ荘）

開催日	12月12日（金）
会場	研修室1・2、レストランあゆみ 他
来場者数	約80名

(4) 運営面の改善及びサービスの向上に向けた取組

- ① 障害のある方の利便性向上を目的に、各種工事や備品類の更新を行いました。
- ・ 機能回復訓練室空調機の設置
 - ・ 和室樹脂畳への交換（車いすのまま入室可）
 - ・ 和室壁防音工事（こぶし、いちょうの間）
 - ・ 洋室リクライニングベットの設置
 - ・ 利用者用コイン式洗濯乾燥機の設置
 - ・ 利用者用コイン式コピー機の設置
- ② 宿泊管理システムの更新が完了し、利用者サービスの向上、事務処理ミスの防止、業務効率化を図りました。

23 寄付配分事業

○障がいのあるお子さんとそのご家族の写真展

本会の寄付財源を活用して障害のある方の日々の暮らし、ご本人やご家族の思いなどを、市民の方々に知っていただき、理解を深めていただくことを目的として、フォトグラファーの後藤京子さんによる写真展を開催しました。

【開催日】令和8年3月13日(金)・14日(土)

【会場】クイーンズスクエア横浜 1階 クイーンズサークル

【観覧者数】約900名／2日間

【「いいね！」シールの数】255

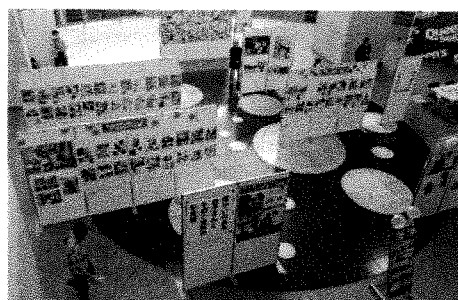
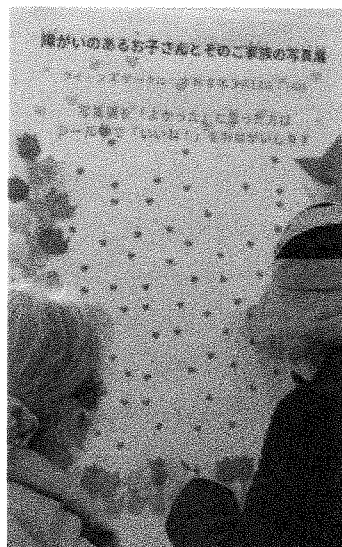
【主なコメント】

「私の子にも障害があります。写真の笑顔を見てパワーをもらいました。」

「幸せをわけてもらった気持ちになりました。」

「写っている笑顔を見ると、障害という言葉に違和感を感じました。障害って何なのでしょう。考えるきっかけになりました。」

「笑顔のあふれる素敵な写真ばかりですね。この笑顔の前に、お母さんたちは必ず涙の日々があったはずです。だからこそ、力強い輝きを放っている!! 拍手を送ります。」



令和 7 年度 決 算 概 要

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

令和7年度 (福)横浜市社会福祉協議会障害者支援センター決算概要

1 資金収支計算書

(1) 障害者支援センター

(収入)

収入科目	予算額	決算額	差 引	決算額比率
横浜市補助金収入	3,758,916,000	3,428,675,620	330,240,380	87.8%
横浜市受託金収入	402,957,000	402,955,516	1,484	10.0%
事業収入	2,000,000	1,963,714	36,286	0.1%
負担金収入	0	0	0	0.0%
受取利息配当金収入	641,000	1,866,137	△ 1,225,137	0.0%
その他の収入	0	2,255,895	△ 2,255,895	0.2%
施設整備等収入	0	38,517,600	△ 38,517,600	2.0%
その他の活動収入	0	0	0	0.0%
合 計	4,164,514,000	3,876,234,482	288,279,518	100%

(支出)

支出科目	予算額	決算額	差 引	決算額比率
人件費支出	382,833,000	349,713,862	33,119,138	8.8%
事業費支出	322,326,000	289,615,876	32,710,124	7.7%
事務費支出	7,878,000	7,802,591	75,409	0.2%
分担金支出	30,000	0	30,000	0.0%
助成金支出	3,349,652,000	3,128,901,478	220,750,522	81.4%
施設整備等支出	74,124,000	40,991,350	33,132,650	2.0%
その他の活動支出	0	0	0	0.0%
予備費支出	4,604,000	0	4,604,000	0.0%
合 計	4,141,447,000	3,817,025,157	324,421,843	100%

当期収支差額 59,209,325 円

(2) 横浜あゆみ荘事業

(収入)

収入科目	予算額	決算額	差 引	決算額比率
横浜市受託金	198,691,000	198,691,000	0	75.1%
事業収入	59,469,000	61,795,970	△ 1,404,960	24.3%
負担金収入	99,000	125,470	△ 39,030	0.1%
受取利息配当金収入	1,000	4,742	499	0.0%
その他の収入	0	175,220	0	0.0%
サービス区分間繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0	0.6%
合 計	259,760,000	262,292,402	△ 2,532,402	100%

(支出)

支出科目	予算額	決算額	差 引	決算額比率
人件費支出	103,755,000	94,874,155	2,812,757	36.6%
事業費支出	155,047,000	148,763,168	8,147,287	60.0%
事務費支出	2,043,000	2,566,686	△ 56,365	0.8%
施設整備等支出	0	0	0	0.0%
拠点区分間繰入金支出	6,116,000	7,311,573	△ 285,669	2.9%
予備費支出	32,917,000	0	18,056,000	0.0%
合 計	299,878,000	253,515,582	46,362,418	100%

当期収支差額 8,776,820 円

2 事業別決算内訳

項 目		予算額	収入決算額	支出決算額	差 引
1	地域訓練会助成事業	73,996,000	73,996,000	58,434,530	15,561,470
2	障害者地域活動ホーム事業	541,753,000	541,753,000	461,579,599	80,173,401
3	地域活動支援センター作業所型 (身体・知的) 助成事業	1,667,029,000	1,667,029,000	1,561,714,753	105,314,247
4	地域活動支援センター作業所型 (精神) 助成事業	1,283,634,000	1,283,634,000	1,219,179,400	64,454,600
5	販 路 拡 大 事 業	6,261,000	6,360,384	6,360,384	0
6	在 宅 障 害 児 者 家 庭 援 護 事 業	2,635,000	2,635,000	526,828	2,108,172
7	研 修 事 業	1,454,000	1,454,000	1,233,968	220,032
8	障 害 者 福 祉 団 体 活 動 支 援 事 業	3,000,000	3,000,000	2,895,151	104,849
9	地 域 活 動 支 援 事 業	12,167,000	12,167,000	8,627,000	3,540,000
10	療 育 交 流 活 動 事 業	614,000	614,000	556,352	57,648
11	啓 発 活 動 事 業	1,306,000	1,306,000	1,306,000	0
12	調 査 研 究 事 業	479,000	479,000	405,753	73,247
	セ ン タ ー 職 員 研 修 費	383,000	383,000	383,000	0
13	人 権 擁 護 事 業	2,767,000	2,767,000	1,900,710	866,290
14	助 成 団 体 監 査 事 業	6,000,000	6,000,000	3,032,330	2,967,670
15	施 設 賠 償 責 任 保 険	1,344,000	1,344,000	850,070	493,930
	セーフティーネットプロ ジェクト横浜支援事業	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
	人 件 費	95,136,000	95,136,000	86,416,690	8,719,310
16	事 務 費	6,975,000	6,975,000	5,885,046	1,089,954
17	福祉バス運行事業	49,480,000	49,480,000	43,502,040	5,977,960
18	障害者後見的支援事業	212,491,000	212,490,300	173,158,335	39,331,965
19	よこはま障害者共同受注総合セ ンター事業	23,365,000	23,365,000	16,174,124	7,190,876
20	移動情報センター運営事業	167,101,000	167,100,216	164,510,975	2,589,241
21	横浜あゆみ荘事業	259,760,000	262,292,402	253,515,582	8,776,820
合 計		4,420,130,000	4,422,760,302	4,073,148,620	349,611,682

※ 過年度の助成金返還分等を除いているため、資金収支計算書と額に差異があります。

